

2012年1月18日
新日本製鐵株式会社

ウジミナス社の協定株購入契約に基づく株式の購入
および新株主間協定の発効について

新日本製鐵株式会社（社長：宗岡正二、以下「当社」）は、昨年11月27日、当社の持分法適用関連会社であるブラジルのウジミナス社の協定株購入に関する契約および同社に関する新たな株主間協定（以下「新協定」）を締結いたしました。当初の予定通り、1月16日（ブラジル時間）、協定株購入が完了し、新協定が発効いたしました。（別紙「ウジミナス社発表（要旨）」参照）

これに伴い、ウジミナス社は、新協定に参加する日本グループ（当社、日本ウジミナス社（当社子会社）および三菱商事グループ（ブラジル三菱商事およびメタルワン）、テルニウム・グループ（注1）並びにウジミナス社従業員年金基金が全議決権株式の約63.86%を保有し協定株主を構成する新たな経営体制となります。（注2）

また、新協定の発効を受け、1月17日（ブラジル時間）に開催したウジミナス社取締役会において、株主の異動に伴う取締役の交代が行われるとともに、ウィルソン・ブルーム氏が社長を退任し、後任にフリアン・エグレン氏（前 Ternium Mexico 社社長）が就任いたしました。

ウジミナス社は、1962年に日本の資金および技術協力により操業を開始して以来、本年で50周年を迎える南米屈指の生産規模と技術レベルを誇る鉄鋼会社です。近年では、エネルギー分野の需要に応えるべく当社から高級厚板製造技術を導入したほか、自動車用鋼板生産能力の拡充、新熱延設備建設等の大規模な高級鋼投資を実行し、また鉄鉱山の取得とその拡張投資、エネルギー効率化による競争力向上投資等を行っており、さらなる発展が見込まれます。

ウジミナス社を取り巻く経営環境は、原料価格の高騰、世界的な鉄鋼企業間での競争激化やブラジル通貨の高止まり等、厳しい状況が続いております。当社は、同社の競争力を一層強化し、今後とも継続的な成長・発展を実現するために、新経営体制の下で、世界的に有力な鉄鋼会社グループを形成するテルニウム社と連携し、双方の持つ強み・専門性を生かしたウジミナス社への支援を継続・強化しながら、ウジミナス社の従業員とともに、当社グローバル戦略の重要な拠点である同社の競争力・企業価値の更なる向上を図る所存です。

（注1）「テルニウム・グループ」

（ウジミナスの新協定に参加するテルニウム関係会社。別紙「ウジミナス社発表」における「T/Tグループ」と同義。）

Ternium Investments 社（ルクセンブルグの投資会社）、Confab Industrial 社（ブラ

ジルの鋼管・機器製造会社)、Siderar 社 (アルゼンチン鉄鋼会社) および Prosid Investments 社 (ウルグアイの投資会社)

(注 2) 協定株主の出資比率・構成

		協定株式 (%)	普通株式 (%)
	当社	6.39%	4.08%
	日本ウジミナス社	37.18%	23.74%
	当社グループ	43.57%	27.83%
	三菱商事グループ	2.54%	1.62%
日本グループ		46.12%	29.45%
テルニウム・グループ		43.31%	27.66%
ウジミナス社従業員年金基金		10.57%	6.75%
協定株主合計		100.00%	63.86%
協定外株主合計		—	*1 36.14%

*1：当社は、上記協定株のほか、協定外の普通株を全議決権の約 1.33%保有しております。

*2：各株主の出資比率の和は、小数点第二位で四捨五入表示しているため、合計値とは一致しません。

(お問い合わせ先) 総務部広報センター TEL：03-6867-2135, 2146, 2147

以 上

【参考：ウジミナス社概要】

1. 名称 : Usinas Siderúrgicas de Minas Gerais S.A. - Usiminas 略称「USIMINAS」
2. 事業内容 : 南米地域を中心とした鉄鋼製品の製造販売
3. 所在地 : 本社 ブラジル ミナスジェライス州 ペロホリゾンテ市
製鉄所 ミナスジェライス州 イパチンガ市
サンパウロ州 クバトン市
4. 社長 : フリアン・エグレン (新任)
5. 資本金 : 12,150百万リアル
6. 売上 : 12,962百万リアル (2010年実績・連結)
7. 税後利益 : 1,584百万リアル (2010年実績・連結)
8. 生産規模 : 粗鋼生産730万ト (2010年実績)
9. 生産開始 : 1962年10月 (設立1958年1月)

【ウジミナス社発表（要旨）】 2012年1月17日付け

ウジミナス社は、1月16日、同社の協定株主である、新日本製鐵・日本ウジミナス・ブラジル三菱商事・メタルワン・Confab Industrial社・Prosid Investments社・Siderar社・Ternium Investments社およびウジミナス従業員年金基金（以下「CEU」）より、以下の内容の通知を受けましたので、お知らせ致します。

- (1) 2012年1月16日、Confab Industrial社・Prosid Investments社・Siderar社・Ternium Investments社（以下「T/Tグループ」）は、2011年11月27日付けのVBC Energia社・Votorantim Industrial社（以下「V/Cグループ」）およびCEUとの株式購入契約に基づく株式の購入を完了し、ウジミナス社の普通株139,741,296株（普通株の約27.66%、総株の約13.78%に相当）を一株あたり36.00リアル（総額5,030,686,656リアル）にて取得いたしました。
- (2) 同日、新日本製鐵は、2011年11月27日付けのCEUとの株式購入契約に基づく株式の購入を完了し、ウジミナス社の普通株8,527,440株（普通株の約1.69%、総株の約0.84%に相当）を一株あたり36.00リアル（総額306,987,840リアル）にて取得いたしました。
- (3) 同日、新日本製鐵・日本ウジミナス・ブラジル三菱商事・メタルワン・T/TグループおよびCEUは、ウジミナス社の新株主間協定（2011年11月27日に締結した新株主間協定から、同協定の効力発効に必要な全ての充足条件を削除したもの。以下「新協定」）を締結いたしました。（新協定発効に伴い、2006年11月6日付けおよび2011年2月18日付けのウジミナス社株主間協定は失効）

また本日、取締役会を開催し、(i) V/Cグループ指名の取締役に代わり、T/Tグループから Daniel Agustín Novegil 氏、Roberto Caiuby Vidigal 氏および Alcides José Morgante 氏が指名され、取締役に就任し、(ii) Wilson Nélio Brumer 氏が社長を退任し、後任に Julián Alberto Eguren 氏が就任いたしました。